

新潟県歯科医師会の皆様

お世話になっております。新潟大学の高木です。

年が明けたと思ったら、2月が短いことも手伝って、既に年度末となりました。

3月に入り、寒さがぶり返しているとはいえ、春近しという雰囲気になってきました。

私ごとですがその間に新潟大学医歯学総合病院歯科総括副病院長に就任したことから、新潟県歯科医師会および新潟市歯科医師会に入会させていただきました。

新人会員としてよろしくお願いいたします。

さて、今回は HIV 陽性者を対象としたウェブ調査結果を添付しました。

全体に目を通していただくと、HIV 感染者がどのような気持ちで生活しているかがわかると思います。特に歯科に関する情報としては下記の通りです。

P-2: 図 1-3 居住地

⇒関東地方（東京を除く）+東京+中部地方が比較的多くを占めているのがわかります。

P-13: 図 2-6 慢性疾患の罹患

歯や口腔内の疾患 11.7%で4位です。

P-15: 図 2-7 自覚症状

歯ぐきのはれ、出血 11.1%で15位です。

P-20: 図 3-7 かかりつけ歯科医の有無

図 3-8 かかりつけ歯科医へ HIV 陽性を伝えているか

かかりつけ歯科医師がいても伝えていないのが、4割強を占めています。